



学校教育目標
 やさしく かしく たくましく

9月の生活目標
 マナーを守った正しい登下校をしよう

**前期のしめくり、前期後半がスタート、
 体も心も頭も大きく成長させよう**

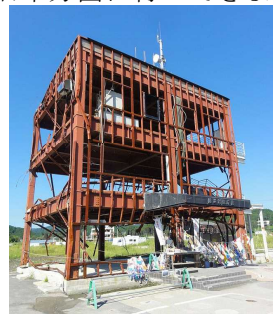
楽しみだった夏休みも過ぎてみると「アッ」という間でしたね。御家族のみなさんの中には、夏休みが終わって「ホッ」している方もいるのではないのでしょうか。
 児童のみなさんには、のんびり過ごした夏休みとは違って、運動会など活気あふれる前期の後半を、大いに充実させてもらいたいと思います。みなさんが毎日楽しく過ごし、一段と成長できるように**3つのお願い**をします。

- 1 授業中はじっくり考え、すすんで発表
- 2 運動は力いっぱい、汗びっしょり (お水は早めに)
- 3 お掃除は、口をむすんでひざつきピカピカ

どれもあたりまえのことで、今までもしっかりやっています。あたりまえのことを一所懸命にやることがとても大切で、その繰り返しや積み重ねが力になります。

今日は、防災の日です

防災の日は、今から54年前の昭和35年(1960年)に制定されました。9月1日の日付は、大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災にちなんだものです。また、例年8月31日～9月1日付近は、台風の襲来が多いとされる二百十日にあたり、「災害への備えを怠らないように」との戒めも込められています。



私はこの夏休みを利用して、宮城県南三陸町、気仙沼市から岩手県の陸前高田市・大船渡市・釜石市方面に行ってきました。ご存じの通り、この一帯は東日本大震災により壊滅的な被害を受けた地域です。復興は着実に進んでいるものの、「一面、建物や人の気配がない」ところがたくさんありました。
 右の写真は南三陸町の防災庁舎跡です。職員の遠藤未希さんが避難を呼びかける放送を続け、たくさんの町民を避難させ命を救った一方で、遠藤さんは津波の犠牲となり、24歳というあまりにも短い生涯を閉じることとなりました。このお話は、『天使の声』のタイトルで、埼玉県の道徳の資料としても取り上げられました。
 さて、みなさんにとっては楽しかった夏休みですが、その間にも豪雨による災害などで全国でたくさんの方が犠牲になりました。特に広島市では70名以上の方が犠牲になりました。特に広島市では70名以上の方が犠牲になりました。まだ行方不明者の捜索が続けられています。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、災害が起こったときに自分で判断して、的確な避難行動がとれる子どもたちを育ててくなくてはならないことを痛感しました。

9月行事予定

日	曜	朝の活動	児童行事等
1	月	全校朝会	全校朝会 登校指導・下校指導 お弁当の日 職員会議
2	火	朝読書	委員会活動 身体測定(1・2年) 給食開始
3	水	めきめき	身体測定(ひまわり・3・4年)
4	木	めきめき	研修日 身体測定(コスモス・5・6年) 教育長訪問
5	金	業前運動	避難訓練
6	土		ハートフル学級
7	日		
8	月	業前運動	教育相談
9	火	業前運動	北部教育事務所人事学事担当訪問 夏休み作品展 図書ボランティア来校 クラブ
10	水	めきめき	ハートフル学級 夏休み作品展
11	木	業前運動	
12	金	業前運動	
13	土		ハートフル学級スポーツ交流会(ビッグタード) 熊谷市小中学校科学展(くまびあ)
14	日		熊谷市小中学校科学展(くまびあ)
15	月		敬老の日 「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」
16	火	業前運動	クラブ
17	水	めきめき	4年生プラネタリウム学習(11:00) ハートフル学級
18	木	業前運動	
19	金	業前運動	食育の日 発明創意くふう展研究発表会(江南北小)
20	土		
21	日		発明創意くふう展作品展示(江南北小)
22	月	朝読書	児童支援会議
23	火		秋分の日 「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」
24	水	業前運動	
25	木	業前運動	
26	金	業前運動	運動会準備(第5校時より)
27	土		運動会
28	日		運動会予備日
29	月		振替休業日
30	火	全校朝会	全校朝会 クラブ

秋分の日とお彼岸
 春分と秋分は、太陽が真東から昇り、真西に沈むので、西方に沈む太陽を礼拝し、遙か彼方の極楽浄土に思いをはせたのが彼岸の始まりと言われています。

大人が手本となって

- 熊谷の子どもたちは、これができます！
- 「4つの実践」(7ヶ所)
 - 朝ごはんをしっかり食べる。
 - 呼ばれたら「はい」と元よく返事をする。
 - 「ありがとう」「ごめんさい」と言う。
 - 友だちをたくさんつくる。
 - 「3減運動」(7ヶ所)
 - ・テレビの時間を減らします。
 - ・ゲームの時間を減らします。
 - ・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

防災の日をきっかけに、御家庭でも緊急時の避難行動について話し合ってみてください。ポイントは、一人一人が『自分が助かる』ために、「もし、〇〇にいたら、△△してたら」どうしたらよいかを考えておくことです。

全国学力・学習状況調査の結果から
 8月26日から、どの新聞にも全国学力・学習状況調査の結果についての記事がたくさん掲載されています。この調査は4月22日に6年生を対象に、国語と算数の基礎(A問題)と応用(B問題)のテストと、学習習慣等の質問紙に答えたものです。

・漢字、計算など基礎的内容のトレーニングが必要
 国語と算数については、ほとんどの領域で全国平均を上回りました。昨年度、一番の課題だった国語のB問題は、大きく改善しました。
 一方で、国語Aの漢字の読み書き、算数Aの簡単な足し算や引き算、分数の足し算など**基礎的な内容の正答率がやや低かった**です。

毎日の授業では**しっかり考えて、考えをまとめて発表**できるように心がけてください。**最初から「わからない」とあきらめてはいけません。**それから、**めきめきタイム**や**家庭学習で漢字や計算を繰り返し練習**して、正確に早くできるようにしましょう。



・生活習慣や学習習慣・意欲などは前向き
新聞とワークシート通信で読む力と発表する力を
 児童が答えた生活や学習・授業等に関する74問の質問紙調査の結果は、ほとんどが全国の水準を上回りました。大きく上回っていた(おおむね10%以上)内容は、**毎日朝食(100%) 難しいことでもチャレンジ 自分の考えを発表 3減運動に関する内容 家族との会話や家族の学校行事参加 計画を立てて学習 学校が楽しい 地域や社会のためになることを考える 学校の決まりを守る 授業で自分の考えを発表する機会がある(100%) 授業で話し合いの機会がある(93.4%) 授業で学習内容を振り返る活動がある(96.7%) 学級での話し合いで考えを深めたり広げる(93.3%) 勉強が好き、大切 記述問題も最後まで解くよう努力 新しい問題も解いてみたいと思う あきらめずにいろいろな方法を考える 公式や決まりを理解しようとする(93.3%) 解き方や考え方がわかるようにノートに書く(96.7%) 学習したことを生活で使えないか考える(96.7%)**
 一方、**新聞を読んだりニュースに関心をもつことが課題**であることがわかりました。これは、学力にも関係することが分析結果からもわかっています。本年度は朝のめきめきタイムで「読売ワークシート通信」に取り組み、記事の内容を読み取って、考えを書く力を育てています。御家庭でも家庭学習の見届けをお願いします。

塩川先生に代わって荻野先生着任

11月8日の御出産準備のため、塩川景子先生がお休みに入ります。塩川先生が担当された授業は、荻野裕希(おぎのゆうき)先生が担当されます。どうぞよろしくお願い致します。